



買い物には、
バッグを持っています

「もったいない」 で行こう!!

環境業務課減量リサイクル推進係
TEL224-8811内線2635



昨年の安比奈親水公園まつりで開催された
フリーマーケット。楽しみながら環境にいい
ことができます



本庁舎5階エレベーター前に開設されている
不用品情報コーナー。市ホームページでも
不用品情報をご覧になれます
<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

● 買い物をする前にお願い!

年末に大掃除を終えて、気持ちも新たに迎えた正月。ことしは、あれを買おうとか、これを買えようと予定を立てている市民の皆さんも多いのでは? 市では、その買い物をする前に、お願いしたいことがあります。

● 「リデュース」に、ご協力を

まず最初に、ごみを作らない、ごみとなる物を買わないという「リデュース」に、ご協力ください。

物を買うと付いてくる入れ物や包装は、欲しかった物を取り出したとたんに、いらなくなってしまう。また、安いからと多めに買ってきて賞味期限が過ぎてしまった食料や、作り過ぎて食べ残した食料品は結局、ごみになってしまいます。

これらの入れ物や包装、食材などのリサイクルされない分は、燃やしたり砕いたりしたあと、埋め立てられて処分されます。しかし、原料である「資源」や、「埋め立て地」は限りなく存在するものではありません。

過剰包装を断る、買い物袋を持参する、食べられる量だけ購入して、食べ残しをしない……。とても大切なことです。

● 「リユース」も考えて

次に一つの物を、繰り返し使っていくという「リユース」を考えましょう。子どもが成長したために、着られなくなった服などは、欲しいという方がいるかもしれません。友達どうしでの交換や、フリーマーケットやバザーへの出品などにより、再び有効に利用す

ることができます。

市では、昨年四月から不用品交換情報登録制度を開始しました。市民の皆さんの家庭で不用となった物を必要としている方へ譲る手続きが、いつでもできるようにしました。昨年の登録数は五十品を超え、その約三分の一の品物が新しい持ち主に使われていきます。手続きの方法など詳しくは、環境業務課にお尋ねください。

● 最後に「リサイクル」

使っていた物が壊れたら、まずは修理。どうにも使えなくなったら、物を原料へ戻して新たな製品に生まれ変わらせる「リサイクル」へと回します。リサイクルするためには、家庭での分別が大切です。現在、市民の皆さんが出している可燃ごみの中には、リサ

イクルできる物がまだまだ多く見受けられます。きちんと分別して地域の集団回収や市の収集に出せば、天然資源を節約して物を作ることができます。

● 資源を子孫に受け継いでいくために

最近、環境の面で、昔から続く日本固有の文化が外国の注目を浴びています。中でも「もったいない」ということは、リデュース・リユース・リサイクルの三つをひと言で表しているといわれ、流行語にもなっています。

「もったいない」は、お金をかけずに、ごみの減量と資源の有効利用が図れるいちばんの方法。地球上にある資源を少しでも多く子孫に受け継いでいくために、ことしから私たちが率先して「もったいない」を実践しては、いかがですか?

みんなの作文

一番長生きしたミータン

中央小学校三年 小川サラ



ミータンは、オスのねこです。ミータンは、わたしのお母さんが子どもの時から住んでいました。はじめは、ちがう家に住んでいました。そして、引っ越しをしてもミータンは、いつしよでした。うちには、ほかにもねこがいます。その中でミータンは、一番長生きです。

ミータンは、いつも家の中のパトロールをしてしてくれます。だからわたしは、ミータンに会ったらたまに、「パトロールありがとう。」と言います。

ミータンは、人間の年というと百八十歳くらいで、ねこの年という九十歳くらい

いです。ミータンは、白い体をしていて、茶色のトラの頭

としっぽです。ミータンは、お年よりなので頭がこつこつ

しています。でもミータンは、自分のことをわかものと思っ

ているようです。だってミータンは、ふつうろう人用のポリ

リポリという食べ物を食べるのに、わかもの用のポリポリ

を食べているんです。だからわたしが、

「ミータン、こつちだよ。」

と言いました。でも、やつぱりわかもの用のポリポリを食

べてしまいます。だからわたしはその後に、

「もう。」

と言つてしまいます。でもわたしは、ミータンが大すきです。だからわたしは、ほかの

ねこたちにも長生きしてほしいし、わたしもミータンみたいに長生きしたいです。もち

ろんミータンにも、もつともつと長生きしてほしいです。

*ふりがなは広聴広報課で付けました。

おしゃべり倶楽部 201 植物あらかると

キンカン



本来は「金柑」ですが、「金冠」と書いて宝物を意味し、豊かさを表す木とされています。おせち料理にキンカンの甘露煮が入っているご家庭も多いのでは？ 中国やベトナムでも、めでたさや幸せを表す木であるとされているようです。

写真は、鴨田の佐藤義夫さん（68歳）宅にあるキンカン。樹高が2mを超え、毎年8リットルのバケツ3杯ほどの実が取れるそうです。「昨年よりも、実の色づきは遅かったですね」と佐藤さん。熟した実の皮をかじったら、ほんのりとした甘みと、すがすがさが口の中いっぱいに広がりました。

短歌

一匙の氷菓のみどを過ぎるとき今日結論は出さずと決めぬ
夕暮の田中を帰る耕耘機の泥のタイヤは堂堂と見ゆ
診察の名前呼ばれし老婦人身繕いして背すじのばしぬ
心地よき音響かせて精米機の吐く米労苦の輝きをもつ
子や孫の為にしあらず吾が為に顔の気に入りし羽子板を買う

俳句

手の温み残る木の実を渡さるる
コスモスを括りし後の小雨かな
檜葉つめて届く秩父の初茸
小鳥来る大学街のカフェテリア
爽やかや楽譜に尾あり髭のあり

川柳

蔵の街駄菓子主役の顔で売れ
重文のお城で稼ぐ城下町
その人が立つと舞台が狭く見え
本日が賞味期限の叩き売り
栄転へ鬼千匹のうしろ指

応募方法（3月掲載分は1月31日(火)必着）
●短歌部門＝当季雑詠3首まで、俳句部門＝当季雑詠2句まで、川柳部門＝雑詠3句まで
●市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
●ハガキに部門・作品・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広聴広報課

関口道子(霞ヶ関東三丁目)
曾根田恵美子(山田)
神田悦子(的場)
仲田喜美枝(北田島)
和田敏子(小仙波町二丁目)

藤倉東郎(藤倉)
水村律子(笠幡)
原田しずえ(石原町二丁目)
小村貴志(下新河岸)
石川俊一(笠幡)

丸山しげる(神明町)
島田光洋(三久保町)
山岡涼山(中原町二丁目)
鈴木達夫(通町)
小川正夫(神明町)